

各位

株式会社西武リアルティソリューションズ
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド

箱根湯の花プリンスホテル 神奈川県内で“初”となるバイナリー発電設備を導入

6月1日(木)より稼働開始

～温泉熱から作られるグリーンエネルギーでCO₂排出量を63%削減へ!!～

株式会社西武リアルティソリューションズ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：齊藤 朝秀）が所有し、株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：小山 正彦）が運営する『箱根湯の花プリンスホテル』（所在地：神奈川県足柄下郡箱根町）では、この度、温泉熱を利用したバイナリー発電設備（※）を新たに導入し、6月1日（木）より稼働を開始いたします。バイナリー発電は国内でも数少ない発電方法であり、神奈川県内では初、また、西武グループでも初めての導入となります。

箱根湯の花プリンスホテルでは、現在、温泉熱を活用したグリーンエネルギーにより冷房暖房および給湯を使用しておりますが、今般新たなバイナリー発電設備を導入することで、温泉熱をこれまで以上に生かせるようになり、同ホテルで使用する電力の約20%を賄うことができるようになります。これらの取り組みにより同ホテルの年間のCO₂削減量が約187t-CO₂（森林面積約21.3ha分に相当）、CO₂排出量も63%削減することが可能となります。

西武グループでは、グループ理念として定めた「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として、グループ全体で積極的に推進しております。そうした中で、同ホテルの温泉蒸気を利用したバイナリー発電設備を導入することで、購入する電力量を抑制しCO₂排出量の削減およびカーボンニュートラルに向けた取り組みに寄与してまいります。

（※）バイナリー発電とは

加熱源により、沸点の低い媒体を加熱・蒸発させてその蒸気でタービンを回す方式です。加熱源系統と媒体系統の二つの熱サイクルを利用して発電することから、バイナリーサイクル（Binary-Cycle）発電と呼ばれており、地熱発電などで利用されています。

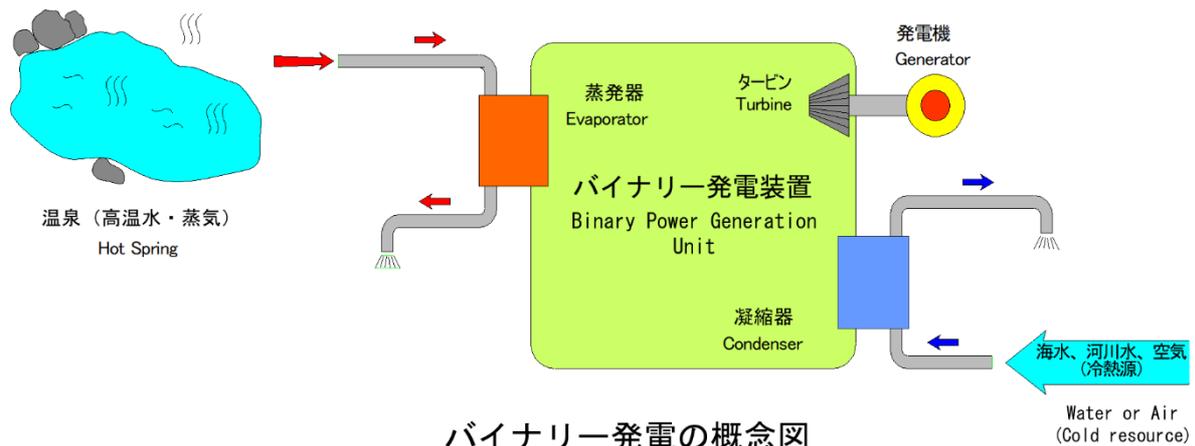


箱根湯の花プリンスホテル
バイナリー発電施設



箱根湯の花プリンスホテル 外観

・バイナリー発電の仕組み



バイナリー発電の概念図
Binary Power Generation concept

©2023 株式会社ゼネシス

■箱根湯の花プリンスホテルについて

・施設概要

箱根で最も天空に近い宿泊施設。標高 935m、駒ヶ岳(標高 1,356m)の麓に位置する自然豊かなホテルです。建物の前には、山岳にありながらも非常にフラットな箱根湯の花ゴルフ場が広がり、開放感溢れるロケーションです。最上階(4 階)の客室からは、遠く相模湾や三浦半島・房総半島、さらには都心部の夜景までも見渡すことができます。また、相模湾から昇る朝日をご覧いただけます。全ての客室がゴルフ場に面しておりますので、お部屋のドアを開けると眩しい程の光が降り注ぎます。大浴場(露天風呂)は、箱根では希少な乳白色温泉である湯ノ花沢温泉をお楽しみいただけます。春は草花や鳥の囀りを、夏には山々を抜ける爽やかな風を、秋には駒ヶ岳の燃えるような紅葉を、冬には幻想的な雪見風呂を。四季折々の表情を楽しめるのが箱根湯の花プリンスホテルです。

所在地：神奈川県足柄下郡箱根町芦之湯 93

最寄駅：箱根登山鉄道 『小涌谷駅』 タクシーにて約 12 分

客室数：59 室

<https://www.princehotels.co.jp/yunohana/>

・箱根湯の花プリンスホテルの SDGs

「何十年先も今と変わらない美しい自然・きれいな環境を守りたい。」持続可能な社会の実現に向けて箱根湯の花プリンスホテルは様々な取り組みを考えています。最大の特徴は、自家源泉の蒸気を施設の暖房・冷房等のエネルギーとして活用することにより CO₂排出量の削減を実現していることです。また、沢水を温泉の造成や厨房冷蔵庫の冷却に使用するなど自然資源を有効活用しています。「食」の取り組みでは食材をおいしく食べきることをテーマとして食品廃棄の削減に努めています。出汁をとった昆布は丁寧に手間ひまかけて、甘辛煮昆布として使用しています。また大根・人参・独活などの皮は醤油・酒・七味などで煮て、きんぴらとして使用するなど食材を食べきれぬ調理法を創作しています。

また、箱根西麓牛、丹那牛乳、箱根西麓三島野菜など近隣地域の食材を使用した季節替わりの献立を提供しております。地域貢献活動・持続可能な地域づくりとして箱根湯の花ゴルフ場では近隣地域の親子をご招待した「親子で芝生エンジョイ day」を 2021 年・2022 年の 8 月に実施しています。広大な天然芝の上で思い切り遊べる本企画は、環境への負荷が少なく循環を基調とし、環境の特性に配慮しながら、自然と人間が共生した地域を目指しています。

<参考資料>

西武グループの経営理念である「グループビジョンに基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。特に、事業を通じて創造する社会価値として「4領域と12アジェンダ（重点テーマ）」を設定し、積極的に取り組んでいます。

詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>



西武グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

● 今回の取り組みを通じて特に貢献可能な SDGs の目標



(会社概要)

■ 株式会社西武リアルティソリューションズ

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号

代表者：代表取締役社長 齊藤 朝秀

設立：1956年6月4日 資本金：86億円

URL：<https://www.seiburealsol.jp/>

<事業内容>

不動産の所有、売買、管理、賃貸借、仲介業務等、ホテル・レジャー施設の経営
全国にまたがるグループ保有資産の有効活用や西武鉄道沿線の価値向上に
資する取り組みを通して、お客さまの課題解決に貢献してまいります。

■ 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号

代表者：代表取締役社長 小山 正彦

設立：2021年12月13日 資本金：1億円

URL：<https://www.princehotels.co.jp/>

<事業内容>

プリンスホテルをはじめとする国内外の宿泊施設、スキー場、ゴルフ場などのレジャー
施設を運営するホテルオペレーター会社です。日本の主要都市やリゾート地、
およびアジアや中東、オセアニア、アメリカならびにヨーロッパなどの世界の主要都市で、
合計86ホテル（会員制ホテル含む※2023年5月現在）を運営しております



西武リアルティソリューションズ



東京ガーデンテラス紀尾井町